

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度第 3 回介護保険運営協議会
開 催 日 時	平成31年2月21日（木）10時00分～11時30分
開 催 場 所	四国中央市保健センター 2 階研修室
公開又は非公開の別	公開
出 席 者 氏 名	<委員> 高木恭也、矢野強 森茂、石村政也、佐々木一行 田邊富久江、石川能婦子、鈴木晴喜 神田達郎、天高剛、伊藤律子、篠原弘之、加地健 福田泉、山口佐人、石川正文 <事務局> 福祉部長 加地宣幸 高齢介護課長 大西 緑 包括支援センター長 則友紀子 高橋芳清 佐々木奈美 石川宜弘、高橋和真 大石美鈴 井上照久
傍 聴 人 数	なし
議題及び会議の概要	下記のとおり

会議次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 協議事項
 - (1) 第 7 期介護保険事業計画施設等開設事業者の選考について【諮問事項】
 - (1) 選考委員会選考結果について
 - (2) その他
 - (2) 平成 30 年度介護保険事業の運営状況について
 - (3) 平成 30 年度地域包括支援センター事業の運営状況について
 - (1) 地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化について
 - (2) 平成30年度地域包括支援センターの活動報告
 - (4) 地域密着型サービス事業所の指定の更新・廃止について【報告事項】
4. その他
5. 閉会

議題 1 第 7 期介護保険事業計画施設等開設事業者の選考について【諮問事項】
 (1) 選考委員会選考結果について

事務局より説明

- 1) 介護老人福祉施設について 2 法人より応募
- 2) 地域密着型介護老人福祉施設 1 法人より応募
- 3) 小規模多機能型居宅介護 2 法人より応募

(質問)

(委員) 開設場所について、災害警戒区域ではない等確認されたか。

(事務局) 公募要件に、土砂災害危険地域でないことがあるため、いずれの事業所についても当該区域には当たらないことを確認しております。

(委員) 選考委員のそれぞれの点数開示は行われないのか。

採点方法や、個別の点数開示など判断材料がほしい。

(事務局) 採点方法、採点基準等、第1回の運営協議会でお示しさせていただいたとおり

全員挙手により承認

議題2 平成30年度介護保険事業の運営状況について

事務局より説明

(質問)

(委員) 要介護認定調査中間評価項目出現率を、全国と比較しているが、更新申請は入っているのか。

(事務局) 更新申請も含まれた数字です。

(委員) 重度が減っているということで高齢介護課としても分析されていると思うが、実際の利用者の状態像の変化により要介護度が下がっているのか、そうでないのかの分析も必要ではないのか。場合によっては事業所の実地指導でしっかり指導する必要があると思う。

(事務局) 第6期介護保険事業計画ごろに通所系サービス事業所が増えて、それに合わせて認定者数も大きく増えた。供給が需要を生む側面が一面としてあったのかもしれないが、今期は事業所数はあまり増えていない。第6期で増えた事業所へ通い、機能訓練に取り組んだ結果、重度化に歯止めがかかったと考えられないか。

要介護認定の増加、要支援者の増加について今後も動向を見ていきたい。

(質問)

(委員) 新しい介護職員処遇改善加算について具体的な情報はるか。

(事務局) 介護報酬の基準(案)は示されているが、その中に「別に厚生労働省令で定めるもの」とされており、詳細については不明。今後、国から示されたものがあれば、お知らせします。

(質問)

(委員) 資料P12-13に示された介護給付費に総合事業費は含まれているか。

(事務局) 含まれていない (委員) 要支援者が増えているということは、総合事業費も増加傾向にあると思うが、事業計画において、総合事業費の額として250,873千円を見込んでいるが平成30年度決算はどうか。 (事務局) 現時点で決算見込みは2億程度で、計画を下回る予想です。 想定していたよりも、認定者数が保険給付からの移行が少なかった。
議題3 平成30年度地域包括支援センター事業の運営状況について
(事務局説明) 質問なし 承認
議題4 地域密着型サービス事業所の指定の更新・廃止について【報告事項】
(事務局より報告) 質問なし
閉会